

令和 3 年 5 月 11 日

令和 3 年度 第 1 回 大阪市立難波中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立難波中学校
校園長名 鍋谷 賀都緒

実施方法	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、学校協議委員等に資料を送付・配布し、メールなどの通信手段を用いた意見交換とした。	
日 時	令和 3 年 4 月 26 日 (月) ~ 5 月 10 日 (月)	
資料送付先	委員など 校園 区役所	脇原 健二 (会長) 豊嶋 瞳子 (副会長) 潮 秀樹 (会長) 福田 麻衣子 (副会長) 末吉 典子 (副会長) 川村 明奈 (副会長) 井上 隆裕 (委員) 西田 拓也 (委員) 坂本 安敏 (委員) 浅田 正仁 (委員)
		鍋谷 賀都緒 (校長) 田中 寿典 (教頭) 藤川 雅司 (首席) 京田 将典 (教務主任) 高久 裕次 (人権教育主担) 平島 陽介 (生徒指導主事) 荒田さやか (保健主事) 谷口 英代 (学校元気アップ地域コーディネーター)
		(教育・学習支援担当者)
議題	1. 本年度の学校協議会について 2. 「運営に関する計画」について 3. 「校長経営戦略支援予算」について 4. 「学校安心ルール」について 5. 「学校元気アップ地域本部事業」について 6. 情報交換 7. 連絡事項等	
報告・協議要旨	協議の結果	報告・意見の概要
	1 本年度の学校協議会の目的についてやメンバーについて共通理解が図れた。	前回の協議会において新メンバーが発表され今期については、そのメンバーでしっかりと個々に学習して生徒に還元していくかなくてはと考えます。メンバー構成については現役保護者は 2 名までに留め、広く地域から熱意のある有識な人材を確保する様検討していただきたい。 今年度の学校協議会について学校協議会発足当初より現 P の比率が高くなり、協議会を開催して意見交換ができないのは残念ですが、皆さんの意見書の内容を現 P の皆さんにも共有していただいて「コロナ禍だから何もできない」ではなく、「学校と協力して何ができるか」を考えて行動していただく機会だと感じます。

報告 ・ 協議 要旨	2	「運営に関する計画」の年度目標、取組内容、指標が承認された。	<p>運営に関する計画について 個人的にチャレンジテストの数字については気にはなりませんが、現状と課題のところにある 基本的な生活習慣と健康・体力の保持を向上させる事は非常にハードルが高いと思われます。不登校・不登校気味の生徒へのアプローチも本人との面接が困難な状況が多いと聞いていますので、地域資源を使いながら生徒個々の背景と保護者の情報を探りながら、きっかけを掴み、生徒の生きる力の向上を目指さなくてはならないと考えます。</p> <p>「運営に関する計画」について「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」に対して「あてはまる」と答える生徒の割合が増加傾向にあるのに対し、暴力行為や不登校の割合が増加傾向にあるアンバランスに対する対策が必要だと思います。</p>
	3	「校長経営戦略支援予算」の予算内訳を確認し、承認された。	<p>校長経営戦略予算について現在のコロナ禍での校外学習や観劇等が延期ではなく、中止になった場合の取り組み内容が不明で、そこが心配です。</p> <p>「校長経営戦略支援予算」について栄養のバランスの乱れが心の乱れに繋がるので、食事の大切さ・栄養の重要性をしっかりと理解して心身共に健康であることの大切さが、色々な感染リスクからも身を守ることになることを生徒だけでなく保護者に対しても理解を深めてもらえるように活用していただきたいと感じます。</p>
	4	本年度の「学校安心ルール」が承認された。	<p>学校安心ルールについて 昔に比べれば非常に良くなっていると認識しています。現場での発達障害・潜在的発達障害の生徒への具体的取組を知りたいです。</p> <p>学校元気アップ事業について 重点目標にある様に保護者・地域の方にもっと知つてもらい、生徒たちには支えられ育まれている感を感じもらい、意欲向上に繋がっていく事に期待します。</p>
	5	「学校元気アップ地域本部事業」の今年度の活動について承認された。	「学校元気アップ事業」について関わってくださっているボランティアのメンバーを、生徒や保護者・地域に対して周知することで、より「安心して生徒への参加の声がけがしやすくなるのでは?
	6	意見交換を行った。	<p>学校・先生方も大変だが、この難局に対してどのように対応していくか、情報公開を行い、協力できることがあれば協力していきたいと意見表明をした。</p> <p>学校 HP が情報量も増え、良くなっていると感じます。保護者の受信力の向上を考えな</p>

		<p>くてはと考えます。申請主義の昨今、しんどい家庭への情報提供(特に福祉)を各教員が研修等で学び関係諸機関との連携で側面的サポート力の向上が必要と感じます。</p> <p>全国体力・運動能力が全国平均を下回っているのは毎年の課題なので具体策が必要だと思います。</p>
7	連絡事項や励ましを受けた。	<p>現場だけでは無理な生徒の伸びしろは地域資源の活用で補わなくてはなりません。なんとかコロナ禍を乗り越えて頑張ってもらいたいと思います。</p>
配付資料	<p>(学校より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 大阪市立難波中学校 学校協議会名簿 ・大阪市立難波中学校 学校協議会 運営事項、傍聴要領 ・令和3年度 運営に関する計画 ・令和3年度 運営に関する計画（添付資料） ・令和3年度 校長経営戦略支援予算（概略説明用） ・令和3年度 難波中学校 学校安心ルール ・令和3年度 大阪市立難波中学校学校元気アップ地域本部事業 活動について 	
備考	傍聴者[0]名 問い合わせ等はなし	